

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度						
	特別徴収義務者 指 定 番 号	1	2	3	4	5	6	7	8
	宛 名 番 号		9	9	9	9	9	9	9
	担 連	所 属	人事課人事労務係						
	当 絡	氏 名	特徴 花子						
に当たっては、 右詰めで記載	者 先	電 話	000-000-0000 内線 (123)						

(あて先) 飯能市長	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	〒357-0021 埼玉県飯能市双柳〇ー×										特別徴収義務者 指 定 番 号	1	2	3	4	5	6	7	8				
		フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ										宛 名 番 号		9	9	9	9	9	9	9				
		氏名又は名称	株式会社 〇×商事										担 連 当 絡 者 先	所 属	人事課人事労務係										
		個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	氏 名	特徴 花子						
令和 6 年 9 月 3 日提出																	電 話	000-000-0000 内線 (123)							
給 与 所 得 者	フリガナ	トクチョウ イチロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)ー(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法 (下段に理由の記載欄があります)								
	氏 名	特徴 一郎																							
	生年月日	昭和・平成 50 年 1 月 1 日										140,000 円	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	6 年 8 月 31 日	1 右から 番号を 記入 【事由・理由 定 の 職 勤 働 職 亡 期 散 他 】	3 右から 番号を 記入	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 ↳ 下段②へ 3. 普通徴収 (本人納付) ↳ 下段③へ							
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2														
	受給者番号	123456																							
	1月1日 現在の住所	埼玉県飯能市双柳△ー×																							
異動後の 住 所																									

新しい勤務先 （特別徴収義務者）	特別徴収義務者 指 定 番 号		8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 35,600円(6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)			新しい勤務元では、月割額 _____ 円を
	所 在 地	〒				月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入します。
	フリガナ					受給者番号
	氏名又は名称					納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
						右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

理由	☐ 右から番号を記入 1. 異動が令和 年12月31日まで 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	普通徴収税額	徴収予定額 (ウ)と同額	左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
		月	日	円

[illegible]

〔提出先〕 〒357-8501 飯能市大字双柳1番地の1 飯能市市民税課(TEL.042-973-2111) 内線125,126 ※様式不足の場合は複写または市ホームページからダウンロードしてご使用ください。

御注意

- 1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
- 2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
- 3 給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄の枠内に「1」と記入するとともに、「1」特別徴収継続の場合に必要事項を記載してください。
- 4 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。